## 東京市役所

大正十二年十一月

大 全後・住所 現伊所・毎部見込界町

五 伯雷德與人權數 公鄉 中傷 公議 中龍 全部夹 中面失 敬祉

四 職業 震災當時ノ職業 現職業 希望職業 三 穆哲學學形像新 原女郎 集節 重節 聲傳 統領 死亡 行動不動

11 避難場所ノ輔烈 熱族ノ家 知己ノ家 禁風係ノ家

| 他居所氏を||東京部・住所| 氏名 世郡主义、世郡主下、織栖

## 人々に就ては

三 信害都聚人難難 公鄉 半原 公職 中職 全部失 卑鄙失 學班 擊 11 世帶人員,現存者 死者 存衛不明者 失職

一世帯主、生品所氏名(農災管略・住所・民

## 世帯に就ては

記入を願ひます。

しますから何本一人の政れなく正確に有りの監御 刷した世帯栗と個人票とを各世帯に配布いた お歌は致し調査期日前それによって調査事項を取 が各世帯に動いて世帯玉の氏名や世帯の人具等を 見に就いては基準備として十一月五日から調査員 により左の事項を調査する事になりました。 称る為のに來る十一月十五日午前零時現在

患が密後の龍施設や密都後興計讃山の妻磯資林と 國を勢けて力を盡して唇ります。

りまして罹災者の救護災害膨急の施設に戴いては 今回の大震火災の俊鵬は質に前古未曾有の事であ

震災地穴口調査



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4

